熊谷市の都市構造分析



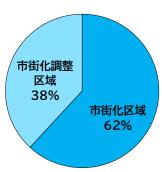
埼玉県 熊谷市 都市計画課

1.熊谷市の都市構造

都市構造における課題

人口:193,132人 (令和5年1月1日現在)

区域区分別の人口 平成27年(2015)

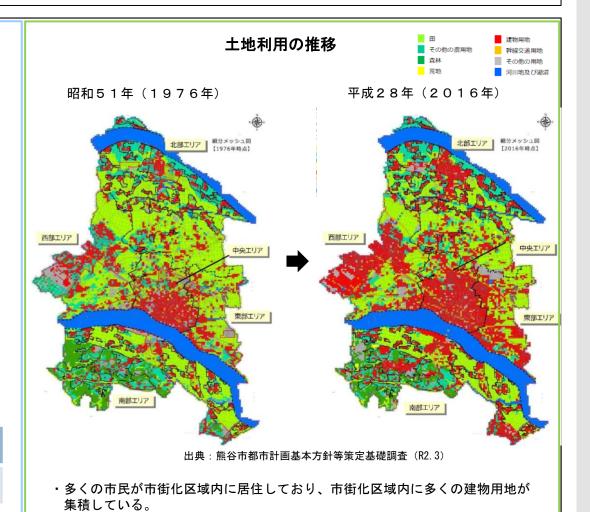


出典:国勢調査

区域区分別の面積(ha)

都市計画区域	市街化区域	市街化調整区域	
約15,988	約2,638	約13,350	

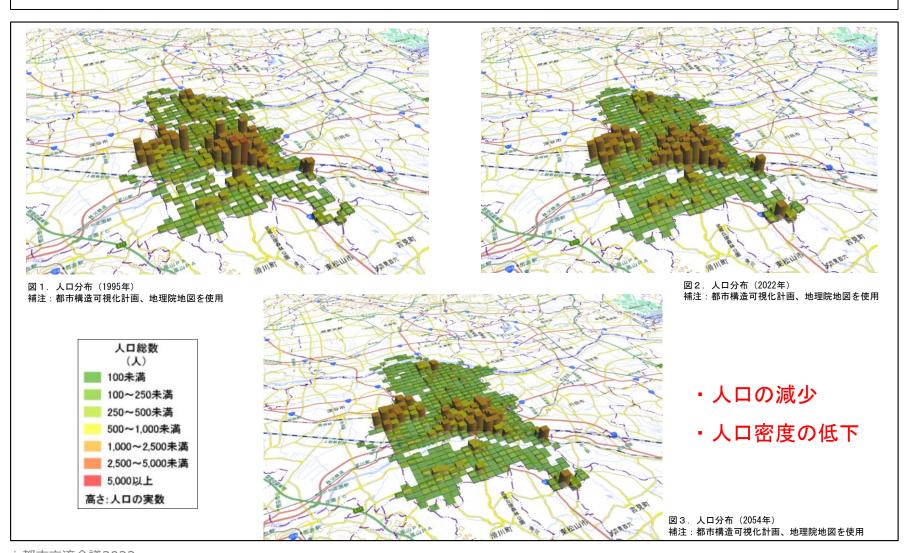
出典:都市計画基礎調査(R3)



一方で、市街化調整区域も宅地化が進んでいる。

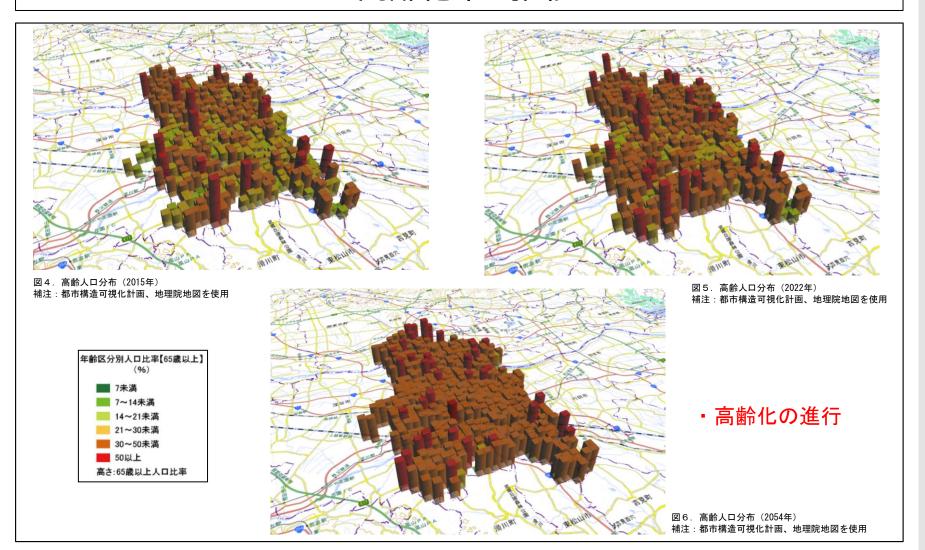
2.分析①

人口の推移



3.分析②

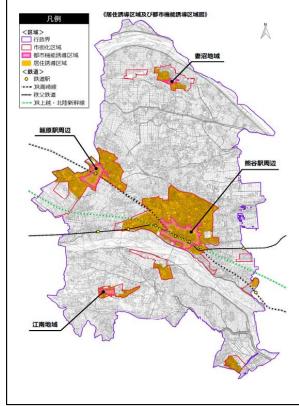
高齢化率の推移



4.立地適正化計画

熊谷市立地適正化計画(令和4年3月作成)

【居住誘導区域及び 都市機能誘導区域】



【まちづくり方針】

≪居住誘導・防災の方針≫

既存の都市基盤や生活利便性の高さを生かし、 誰もが安全で快適に暮らせる住環境づくり

≪都市機能誘導の方針≫

地域の特性に応じた都市機能の維持・充実による 魅力やにぎわいのある拠点づくり

≪公共交通の方針≫

多様な移動手段による生活が可能な公共交通ネットワークの維持・充実

【誘導施策の設定方針】

居住誘導に係る施策

- ◆土地区画整理や下水道整備、狭あい道路の解消 ◆空き家等の利活用の促進
- ◆生活利便性の高いまちなかへの人口誘導
- ◆適下な十地利用の推進

都市機能誘導に係る施策

- ◆子育て支援施設やアリーナの整備 ◆熊谷駅周辺の回遊性の向上
- ◆優良建築物等の整備
- ◆スポンジ化対策の推進

公共交通に係る施策

◆公共交通のネットワークの維持・充実

居住誘導区域等における防災・減災に係る取組

- ◆河川等の整備
- ◆都市・建築物の構造強化 ◆避難所・避難体制の整備
- ◆地域防災力の向上◆災害リスクの周知・研究

【目標指標】

居住誘導	指標		現状値 (H27)		目標値 (R23)
の目標指標	居住誘導区域内の人口密度の低下抑制			5.2 人/ha	50.0 人/ha
	指標	拠点名称		現状値 (R3)	目標値 (R23)
都市機能	各都市機能誘導区域内に立地する 誘導施設の種類の維持・増加	熊谷駅周辺	2	12/15 ^{**}	12/15 以上
誘導の		龍原駅周辺	<u>)</u>	7/11	7/11以上
日標指標		妻沼地域		3/5	3/5 以上
		江南地域		4/5	4/5 以上
誘導の 目標指標		龍原駅周辺 妻沼地域 江南地域	2	12/15 [®] 7/11 3/5 4/5	12/15以上 7/11以上 3/5以上

公共交通の	指標	現状値 (H27)	目標値 (R23)
目標指標	基幹的公共交通徒歩圏の人口カバー率の向上	43.7%	46.0%以上

	目標指標の 達成により 期待される 効果	指標	現状値 (R3)	目標値 (R23)
		定住意向を示す市民の割合の増加	71.7%	71.7%以上

5. 立地適正化計画の共有、施策の検討

熊谷市立地適正化計画検討会の開催

熊谷市立地適正化計画検討会の概要

第1回

- ・立地適正化計画の概要について
- 誘導施策について

第2回

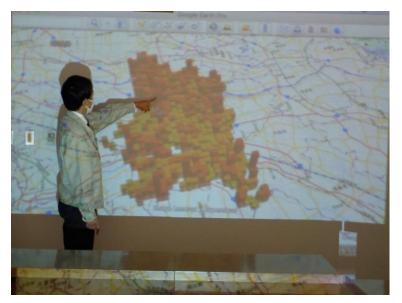
・誘導施策の検討について

第3回(予定)

・誘導施策の評価指標の検討(案)



- 都市構造可視化ツールを活用し、課題の認識、 計画の必要性を共有
- 「誘導施策の設定方針」及び「目標指標」に 基づいた取組について検討



検討会の様子



6.今後の取組

ワンチームで持続可能なまちづくりを進める

【令和4年度】

- ・誘導施策に繋がる事業の立案・抽出
- ・評価指標の検討・設定

【令和5年度】

- 誘導施策に繋がる事業の推進
- ・評価指標に基づく評価



誘導施策検討の様子

データを可視化することで、都市構造の分析、 誘導施策の検討等における理解促進、円滑な 議論が可能



埼玉県熊谷市

都市の紹介

観光



景観



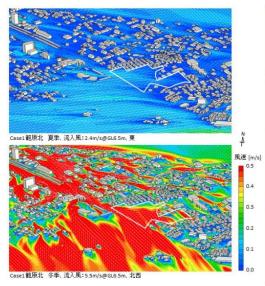
スポーツ



スマートシティ



将来像のイメージ



3D都市モデルを活用した 環境シミュレーション



くまぶら